

非常用グッズの事故

事故の概要



携帯発電機(イメージ)

【事例①】携帯発電機(ガソリン)を使用していた部屋で、2名が倒れた状態で発見された。病院に搬送後、1名が死亡、1名が重症になり、一酸化炭素中毒と診断された。

【事例②】カートリッジタンク直結型ガスこんろに鍋をかけて、車内で使用中、当該製品及び周辺を破損する火災が発生した。

事故の原因

【事例①】携帯発電機を屋内で使用し、換気していなかったため、排ガスにより一酸化炭素中毒に至ったものと考えられる。



nite再現映像

【事例②】車内で片手鍋に水を入れこんろを点火後、使用者がその場から離れている間に片手鍋及びこんろが転倒し、火が周囲に燃え移ってボンベが過熱され膨張・爆発したものと考えられる。



事故防止のために

- ◆携帯発電機の運転中の排ガスには、一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素中毒で死亡するおそれがありますので、屋内では絶対に使用しないでください。
- ◆こんろを使用する際は絶対にその場から離れないでください。カセットボンベやガスカートリッジは外部から熱せられると破裂などするおそれがあるため、設置場所は注意してください。